

各 位

会社名 ヒラキ株式会社
 代表者名 代表取締役 向畑達也
 (コード番号 3059 東証第二部)
 問合せ先 取締役経営戦略室長
 岡崎守隆
 (TEL 078-362-1130)

通期業績予想の修正および特別損失の発生に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 11 月 7 日の中間決算発表時に公表した平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日 ～ 平成 20 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。また、平成 20 年 3 月期の個別業績において特別損失の計上を行うことといたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期連結業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日 ～ 平成 20 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	25,000	850	650	320	63円22銭
今回修正予想(B)	24,703	535	409	165	33円12銭
増減額(B-A)	△297	△315	△241	△155	—
増減率(%)	△1.2	△37.1	△37.1	△48.4	—
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	24,735	1,115	891	454	98円57銭

2. 平成 20 年 3 月期個別業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日 ～ 平成 20 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	25,000	620	490	230	45円44銭
今回修正予想(B)	24,690	343	281	53	10円64銭
増減額(B-A)	△310	△277	△209	△177	—
増減率(%)	△1.2	△44.7	△42.7	△77.0	—
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	24,734	881	709	348	75円61銭

3. 修正の理由（連結・個別）

平成 20 年 3 月期は、上期に受けた天候不順等の影響を鑑み、平成 19 年 9 月以降、多数の経験を踏んだ靴のプロフェッショナルを外部から登用しながら「商品のテコ入れ」を開始し、季節要因に左右されない商品作りによって商品力の強化を行ってまいりました。

その第一弾として、平成 20 年 2 月下旬に「新 180 円スニーカー」等の販売を開始するなどの商品強化を行った結果、3 月度は過去最高売上高を確保するまで回復いたしました。

しかしながら下期の前半においては、上期同様天候不順等により秋・冬商品の販売に影響が出るとともに、「新 180 円スニーカー」等の販売時期に生産国の降雪等の影響から商品の入荷が当初計画より約 1 ヶ月遅れ、通信販売事業のカタログ配布時期にも遅れが発生したことから、前回の予想を下回る見込みとなりました。また、販売費及び一般管理費は計画どおりであるものの、売上高未達の影響で営業利益、経常利益および当期純利益が前回の予想を大幅に下回る見込みとなりましたので、前回予想を修正いたします。

4. 特別損失計上の理由（個別）

個別業績におきましては、当社の 100%出資子会社である「上海平木福客商業有限公司（中国上海市：平成 17 年 6 月設立）」について、関係会社出資金評価損 49 百万円を特別損失として計上しております。

※業績修正につきましては、現段階の入手可能な情報に基づいて判断しておりますが、実際の業績は様々な要因の変化により、上記の予想数値と異なる可能性があります。

以 上